1 助成対象事業

事業名		NPOやワーカーズコレクティブ等による市民活動および市民事業		
7 * T		を担う人材の育成、研修の企画実施		
事業種別 (A)		既存事業		
この事業に対し他の助 成の有無 (B)		無	有の場合は助成団体及び助成額 団 体:	
(申請中のものを含む。)		***	助成額: 円	
事業実施地域及び会場 (C)		新宿区歌舞伎町 2-19-13 ASK ピル4階 会議室 うち数回は、区内の別途会場の可能性あり		
スケジュール (実施期間等) (D)		人材育成事業として 1、一般基礎コース(地域の社会的事業の起業者対象) 2、アドバンスコース(社会的事業の実践者対象) 1については9月より全6回、2については2月より全5回を予定。		
活動概要	区民ニーズの 把握状況 (それは、どのよ うに把握した かを含む。) (E-1)	市民自ら地域を作っていくために、NPOなどの社会的事業を市民が実践することは、地域に生活する市民として今後ますます必要になってきている。しかしそのための実践的なノウハウを得る機会が少ないために、その数が少なく、また経営的にも困難に直面している場合が多い。新宿区についても、区民自ら作るNPOの数はまだ少なく、必要性が高まってきていると考えている。		
	対象者等 (区民等が享受する 予想利益、区民等に もたらされる利益等 について具体的に記 入してください。) (E - 2)	・対象者 地域などにおける課題を社会的事業で解決しようとしている個人、または団体。 ・区民等が享受する予想利益の具体的内容等 直接的には社会的事業をスムーズに立ち上げる、または持続する知識を得ることでNPOの活動が活発になること。間接的にはそのような社会的事業が増えることで、市民生活が向上すること。また新宿区からの助成を受けることができた場合は、区民に対しては受講料を3万円と5,000円の値引きをする予定。		
	地域の人たちの事業への係わり方 (ボランティアとして参加する等、どのように地域の人がこの事業に参画することができるかを記入してください。)	に対して支援すること	ィアの巻き込み方や社会に対するアプローチ	

具体的な活動内容	活動内容詳細 必要に応じて、図 表、地図、イラスト、又は印刷物等 し、資料を提いて の資料を提いて は構です。 (F-1)	前回の講座内容などを添付 2つの講座を組み合わせて開催することで、立上げの最初から、立上げ後の運営まで、連続した支援を行なう事ができる。そのため今回の助成申請では、講座2つで1つの「人材育成事業」を対象とした。
	必要とされる人 員、設備等 (F-2)	各講師 5 名(税理士、まちづくりコーディネーター、マーケティングの専門家等、金融専門家など)、事務局 2 名、ボランティアスタッフ。 パワーポイント等の機材。
	実行体制、必要 な人材の確保 のめど等 (F-3)	2004年度にも開催しているので、実行体制、人材の確保などは出来上がっている。
	期待される成 果 (地域にもた らす具体的効 果) (F - 4)	前年までに3回目の起業講座(一般基礎コース2回、アドバンスコース1回)を行なっている。これまでに40名を越える、市民や企業からの受講生を迎え、新事業も6つ生まれている。特に、一般基礎コースとアドバンスコース双方を受講する場合は、事業を立ち上げる際に多くの専門家のアドバイスを受ける事ができ、リスクを大幅に回避できている。 社会的事業を行なう意思のある市民、または行なっていても運営に悩んでいる事業者に対する人材育成事業を新宿区で行なうことで、多くのNPOやワーカーズコレクティブが生まれ、継続していくことを期待している。その結果、多くの市民にとって自分の住んでいるまちが住みやすく、いきいきとした環境になることを目標にしている。